



2022年4月15日

各 位

会 社 名 株式会社エイジス

代表 者 代表取締役社長 齋藤 昭生

(東証スタンダード コード番号:4659)

問い合わせ先 執行役員経営企画室長 原田 光幸

TEL 043-350-0911

2022年3月度売上高対前年同月比のお知らせ

2022年3月度の連結売上高対前年同月比をお知らせいたします。また、前期の月別の連結売上高前年同月比を併記いたします。

記

【連結】売上高対前年同月比増減率

(単位:%)

	2021年3月期		2022年3月期	
	単月	累計	単月	累計
4月	3.2	3.2	0.5	0.5
5月	△10.4	$\triangle 3.2$	5.6	2.9
6月	△1.0	$\triangle 2.4$	$\triangle 5.3$	0.0
7月	△8.1	$\triangle 4.1$	$\triangle 4.9$	$\triangle 1.4$
8月	△7.1	$\triangle 4.8$	$\triangle 4.9$	$\triangle 2.2$
9月	10.0	$\triangle 1.7$	△7.7	$\triangle 3.3$
10 月	5.9	$\triangle 0.8$	△11.5	$\triangle 4.6$
11 月	△5.1	$\triangle 1.4$	△12.1	$\triangle 5.5$
12 月	0.4	$\triangle 1.2$	△15.1	$\triangle 6.4$
1月	$\triangle 6.0$	△1.8	$\triangle 6.0$	$\triangle 6.4$
2月	△0.8	△1.7	△7.1	$\triangle 6.5$
3月	$\triangle 2.1$	△1.7	$\triangle 4.9$	$\triangle 6.3$
通期	-	$\triangle 1.7$		$\triangle 6.3$

[※]開示日時点での速報値であり、実際の財務会計数値とは異なる場合があります

四半期決算時に速報値との差異が生じた場合は、次月度の売上対前年同月比のお知らせで修正します。

<概況コメント>

国内事業においては、棚卸サービスの実施月変更に伴う前年同月比実施店舗数の減少やリテイルサポートサービスの業務内製化等によりサービス受注減少の影響が継続しております。一方で、官公庁からの案件受注や既存顧客からの受注が増加するなど、前月に引き続き、需要回復の兆しが表れております。

海外事業においては、新型コロナウイルス感染症による事業への影響は落ち着きつつあり、受注状況は回 復基調で推移しております。

今後も新規顧客の開拓や既存顧客への各種サービス提案等、売上高の最大化に向けた取り組みを行って参ります。